

今月のお知らせ

電話番号

総務企画課	
総務班	☎82-5050
	☎82-5210
企画班	☎82-5220
町民生活課	
税務班	☎82-5110
町民班	☎82-5100
保健福祉課	
保健班	☎84-7005
福祉班	☎84-7010
産業振興課	
農林班	☎82-5230
交流推進班	☎82-5240
環境整備課	
地域整備班	☎82-5270
生活環境班	☎82-5280
会計室	☎82-5120
議事事務局	☎82-5300
農業委員会	☎82-5230
教育委員会	☎82-5320
学校給食センター	☎84-7180
只見保育所	☎82-2219
朝日保育所	☎84-2038
明和保育所	☎86-2249
朝日診療所	☎84-2221
(歯科)	☎84-2612
訪問看護ステーション	☎84-2130
	☎84-2101
こぶし苑	☎84-7005
保健福祉センター	☎84-7005
只見地区センター	☎82-2141
朝日地区センター	☎84-2111
明和地区センター	☎86-2111

RECRUITMENT

募集

平成24年度 只見町奨学生

優秀な人材を育成するため、無利子で奨学資金をお貸しします。希望者は、次の事項に留意され、お申し込みください。

●対象及び条件

▽平成24年度に高等学校・短期大学・大学又は各種学校に進学を希望している方で、品行が正しく、学術に優れ、身体強健であること。

▽貸与を希望される方の、本籍又は住所が只見町に引き続き6ヵ月以上有すること。

●利用可能貸与額

▽高等学校 月額12,000円以内
▽私立大学

▽月額40,000円以内
▽国公立大学・短期大学及び各種学校 月額30,000円以内
▽支度金(4年制大学に限る) 大学入学時 300,000円以内

●奨学資金の返還

奨学生は、卒業もしくは退学・奨学金辞退等の月より6ヵ月の返還準備期間をおき、7ヵ月目から8年以内に月賦で返還していただきます。

●申込手続

教育委員会・各地区センター・只見中学校・只見高校・南会津高校・町内郵便局・東邦銀行只見支店・J A会津みなみ只見支店にある「願書」に必要事項を記入し、在学学校に「推薦書」を作成・交付していただいた上で、家族全員の所得証明書及び住民票(世帯票)を添え、願書等の交付の際に同封される「募集のしおり」の注意事項を厳守の上、教育委員会事務局に提出してください。

●募集受付期間

2月17日(金)まで

●奨学生の採用決定

教育委員会にて決定し本人に通知します。通知は、3月中旬頃になります。

▼問い合わせ

教育委員会事務局学校教育班
☎0241-8215320

保健師等を めざす奨学生

只見町では、将来、町の施設で業務に従事しようとして、次のような職種をめざす方に対して奨学資金を貸与します。

●対象となる職種・条件

保健師、助産師、看護師、放射線技師、理学療法士、作業療法士

※法に基づき指定された前項の職種の養成施設に在学または在所し、国または他の団体から同種類の奨学金の貸与を受けていない方

●貸与額 月額10万円以内

●奨学資金の返還及び免除規定

▽奨学資金貸与条例により
▽原則として10年以内に返還
▽ただし、資格取得後直ちに町の機関に就職し、その後引き続き10年以上当該業務に従事したときは返還の債務が免除されます。

●申し込み手続

奨学資金貸与申請書に住民票抄本・履歴書・健康診断書等を添えて保健福祉課に提出してください。

用紙等は申し込みのあった方に直接送付しますので、保健福祉課にご連絡ください。また、後日必要書類を提出していただくこととして、進学予定の方も受け付けます。

●募集期間

平成24年2月17日(金)まで

▼問い合わせ

保健福祉課保健班
☎0241-8417005

税 今月の納期

- 12月26日までに納めましょう
- 国民健康保険税(6期)
- 水道使用料(3期)
- 農集排使用料(12月分)
- 介護保険料(6期)
- 後期高齢者医療保険料(5期)

LIFE

生活

個人事業税の 定期課税

県内で事業を営んでいる方を対象とした個人事業税の今年度課税分については、東日本大震災に伴う納期限等の延長措置により、納税通知書の発付を延期してまいりました。このたび課税の時期が次のとおり確定しましたのでお知らせします。なお、詳しくは南会津地方振興局県税部までお問い合わせください。

▽第1期分

平成23年12月発付
平成24年1月4日納期限

▽第2期分

平成24年2月発付
平成24年2月29日納期限

▼問い合わせ

南会津地方振興局 県税部
☎0241-6215214

生活

平成24年度保育所入所児童申込み受付開始

次により、平成24年度の保育所入所児童の申し込みを受け付けます。入所を希望される場合は期間内にお申し込みください。

●入所基準

平成24年4月1日現在で満1歳以上の児童で、保護者が仕事などをしていないために保育がでない児童

●募集定員

- ▽只見保育所 60名
- ▽朝日保育所 60名
- ▽明和保育所 60名

●受付期間

平成23年12月1日（木）～12月28日（水）まで

※時間は、午前8時30分から午後5時までで、土曜日、日曜日、祝祭日は除きます。ただし各保育所では土曜日の午前中も受け付けます。

●受付場所

- ▽保健福祉センター
- ▽只見町役場窓口
- ▽只見・朝日・明和保育所
- ▽朝日・明和地区センター

●申込書類

※受付場所に用意してあります。
▽保育所入所申込書

▽保育申告書

●その他
以前、提出された入所申込書の「保育の実施を希望する期間」が平成24年度も申し込まれている場合、今回は保育申告書のみ提出ください。また、平成23年12月現在退所されている児童は申込書が必要となります。

▽問い合わせ

保健福祉課福祉班
☎0241-8417010

正しい操作で安全除雪

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、次の点に注意して操作しましょう。

- ▽作業を行う前に必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解しましょう。
- ▽雪詰まりを取り除くときは必ずエンジン停止してから雪かき棒を使って行いましょう。
- ▽回転部に近づくときは必ずエンジン停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましょう。
- ▽発進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物には十分注意しましょう。
- ▽除雪作業中は、雪を飛ばす方

町長室日誌

〈11月分〉

- 1日 辞令交付式、福島県県友会通常総会及び南会津地区鉄砲火薬類保安協会通常総会
- 3日 只見町文化祭
- 4日 福島県立医大訪問、国道252号雪国ゆめ街道期成同盟会要望活動、会津総合開発協議会役員による県要望活動
- 7日 只見町議会11月会議、金婚夫婦表彰式、只見町議会全員協議会、公共土木災害査定、林道施設災害査定
- 8日 朝礼、定例庁議、農地等災害査定
- 9日 公共土木災害査定
- 10日 参議院災害対策特別委員会災害調査
- 11日 福島県町村会役員による県選出国會議員との懇談会
- 14日 自治体における危機への対応セミナー
- 15日 臨時庁議
- 16日 公共土木災害査定、水の郷まつり実行委員会
- 18日 柏市総務部長来庁、町職員採用候補者（大卒程度・高卒程度）第二次試験、電源開発株式会社による住民説明会
- 21日 町職員採用候補者（看護師）第二次試験
- 22日 福島県町村会役員会及び知事との懇談会
- 23日 伊南川・只見川再生復興フォーラム
- 24日 季の郷湯ら里役員会、町長予算査定、南会津病院長と面談
- 25日 只見町議会11月第2回会議、表彰審査委員会、ふるさと再生応援団「HOTけねえ」との懇談会
- 28日 観光まちづくり協会理事会
- 29日 土砂災害から人命と地域を守る砂防会議、安全・安心の道づくりを求める全国大会
- 30日 全国町村長大会

向に人や車や建物がないことを確認しましょう。また、除雪機の周りには絶対に人を近づけないようにしましょう。

▽問い合わせ

社団法人日本農業機械工業会
☎03-3433-0415

農商工連携プランニング講習会開催

只見川電源流域振興協議会では、奥会津地域内の農商工連携推進に向けた取り組みとして、農林業者、商工業者を対象に農商工連携の具体的なビジネスモデル構築を目的とした農商工連携プランニング講習会を開催いたします。農林水産業は奥会津地域を支える基幹産業であり、

農林水産業と都市を結び、地域活性化の切り札となるのが農商工連携です。

本講習会では、農商工連携を4つのグループに分け、ビジネスモデルを作る演習を行います。講義を聴くだけでなく、自らビジネスモデルを構築することによって、農商工連携を実践的にコーディネートする能力を身につけましょう。

●日時・内容
▽1限目 12月16日（金）午後1時30分～午後4時

「農商工連携とは？地域の資源を把握する」

▽2限目 12月21日（水）午後1時30分～午後4時

「都市ニーズを把握する。5Pビジネスモデルとは？」

▽3限目 1月12日（木）午後1時30分～午後4時

「グループ別ビジネスモデル演習」

▽4限目 1月23日（月）午後1時30分～午後4時

「ビジネスモデル発表・講評」

●場所

金山町役場 4階 委員会室

●講師

NPO法人農商工連携サポートセンター
代表理事 大塚洋一郎氏

※参加を希望される方は、事前にご連絡ください。

▽問い合わせ

只見川電源流域振興協議会
☎0241-4815525

町民の消息

(11月1日～11月30日届出分) 敬称略

■お誕生おめでとうございます

渡邊 琴音 (ことね)
(女/拓・絵理) 福井

■ご結婚おめでとうございます

目黒 大輔(坂田) ♥ 渡部 美樹(福井)
齋藤 貴之(神奈川県) ♥ 柳林 郁奈(黒谷)
馬場 大輔(蒲生) ♥ 五十嵐八重(北塩原村)
長谷川佑樹(埼玉県) ♥ 渡部 千晶(福井)

■おくやみ申し上げます

長谷部 鉄 男	77歳	叶津
菅 家 百合子	80歳	黒谷
馬 場 サツキ	99歳	梁取
本 名 彦 助	89歳	黒谷
酒 井 弘 助	82歳	福井
皆 川 ミ ヤ	89歳	熊倉
矢 沢 忠 雄	76歳	福井
岩 渕 義 寿	94歳	塩沢
増 田 ハル子	82歳	小川

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

平成23年11月1日現在

人 口	4, 8 5 6	(-4)
男	2, 3 2 7	(-2)
女	2, 5 2 9	(-2)
世帯数	1, 8 5 4	(-2)
高齢化率	4 1. 4 %	

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 7 転出 10 出生 3 死亡 4

▽毎月、この「あとがき」を考えるのは、記事全体がまとまった最後になつてしまいます。今月も何とかなつた…という少々の安堵感と、精神的に息切れしているなかの作業ですが、もう少しでゴール…と自分に言い聞かせ、書いています。▽今年の秋は、カメムシが本当に多かったですね。そういう年は豪雪？とよく言われます。どうなるのでしょうか。ちよつと心配です。皆さん、雪囲いを万全に…。

あとがき

- 1、 ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、 互いに助け合い親切をつくり楽しい町をつくりましょう
- 1、 産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、 教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、 きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう



地区センター長
馬場 博美

只見地区センター
図書室 ☎82-2141

おすすめ新着図書

★コシノ洋装店ものがたり



小篠綾子/著
(講談社プラスアルファ文庫)
NHKドラマ「カーネーション」モデル自伝和装の時代に洋装に挑戦し、デザイナーとして独立。女手ひとつでヒロコ、ジュンコ、ミチコの「コシノ三姉妹」を育てた、大阪・岸和田の肝っ玉母さんの一代記。

★明日のマーチ



石田衣良/著 (新潮社)
時速4キロの行進に特に意味なんてない。ただどー野宿して見上げた満天の星の下で、廃校の暗い教室で、気がついた。この国は思ったよりもキレイだし、俺たちって思ったよりも遅いんだ。哀れんでなんか欲しくない。4人のマーチは、やがて数百人の仲間を得て、国をも動かすムーブメントになっていき…。爽快で力強い、著者初のロードノベル。

★フラガール3.11



清水一利/著 (講談社)
「日本中に笑顔、元気、希望をお見せします！」平成23年5月、フラガールたちは福島から全国へ飛び立った。被災地・福島県いわき市の「スパリゾートハワイアンズ」が、204日間の休業を経て営業再開に至るまでの道のりを描く感動のドキュメント。3月11日、被災した宿泊客のためにハワイアンズの社員は何を考え、行動に移したのか。震災の影響で自宅をうしなつたフラガール、じつは引退が決まっていたリーダーの「選択」。全国124カ所におよんだ「フラガール全国きずなキャラバン」の舞台裏。今なおつづく「風評被害」に対する会社の取り組み。

★只見地区センターの図書室が利用できます。図書室に関するご要望や購入図書のご希望など、お気軽にお寄せください。